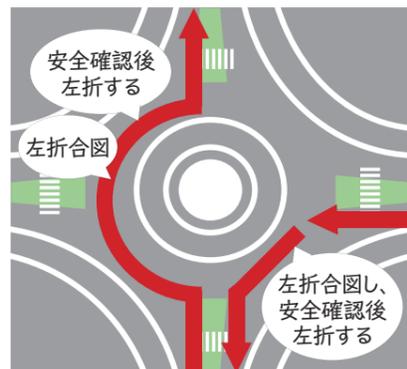


通行方法

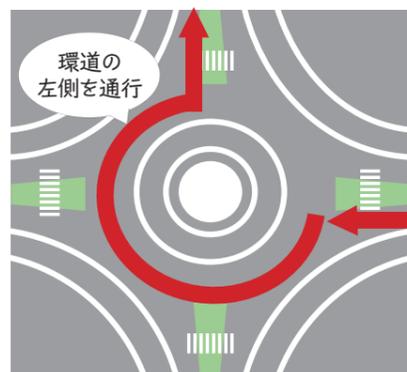
自動車の通行

- ◆ラウンドアバウトの手前で、必ず減速・徐行します。
- ◆横断中の歩行者や環道を走っている車両が優先となりますので、歩行者や環道内の車両の有無を確認します。環道に進入する直前は徐行し、再度安全確認をしてください。
- ◆環道は時計回りで走行し、駐車・停車をしてはいけません。
- ◆左折するときは環道に入ってすぐに、直進・右折するときは出口に近づいたら、それぞれ左折の合図を行い、安全確認後に左折します。



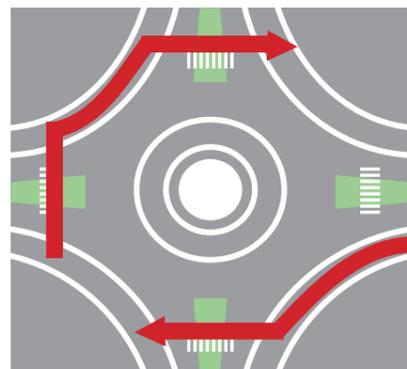
自転車の通行

- ◆ラウンドアバウトの手前で、必ず減速・徐行します。
- ◆横断中の歩行者や環道を走っている車両が優先となりますので、歩行者や環道内の車両の有無を確認します。環道に進入する直前は徐行し、再度安全確認をしてください。
- ◆環道は時計回りで環道外側（左側）を走行し、駐車・停車をしてはいけません。
- ◆自転車を降りて通るときは、歩行者と同じように通行してください。



歩行者の通行

- ◆環道内は、危険ですので絶対に通行しないでください。
- ◆道路を横断するときは、自動車や自転車に注意し、必ず横断歩道を渡ってください。
- ◆横断歩道を渡るときは、特に環道から退出する自動車に注意しましょう。



安全運転・通行を心掛けましょう

📞 まちづくり課土木係 ☎ 985-4123 伊予警察署 ☎ 982-0110

四国初 1月15日から

ラウンドアバウトを 導入します

1月15日、エミフル MASAKI フィッタ前の交差点が、ラウンドアバウト（環状交差点）となります（改良工事開始と同時に、通行方法が変わります）。

この交差点は、大型商業施設内にあり、交通量が多く交通事故の危険性が高い地点です。そこで、信号がなく停電時も安全に通行できるラウンドアバウト方式の交差点を四国内で初めて整備し、安心安全かつ効率的で、環境にも優しいまちづくりを進めます。

▶完成イメージ（右写真） 北方面は、未開通です。今後、「想い通り」まで開通工事を行う予定となっています。



ラウンドアバウト導入の効果

- 安全性** 速度の抑制、交錯ポイントの減少 → **事故抑制**
- 円滑性** 信号による停止の解消、多岐交差点の制御が可能 → **待ち時間の解消**
- 環境性** 信号制御の電力不要、無駄な待ち時間の解消 → **CO₂削減**
- 機能維持** 災害時や停電時にも交差点の機能を維持 → **災害時に強い**
- 経済性** 信号設置費、道路維持管理費などの削減

ラウンドアバウトって？

ラウンドアバウト（環状交差点）は、信号機や一時停止の規制を設けずに時計回りで通行する、中心部に円形地帯のある交差点です。

